

消防ポンプ自動車(消防団車両)仕様書

令和8年度

海津市

消防ポンプ自動車(CD-I型・普通免許対応車)仕様書

【第1 総則】

1 適用

この仕様書は、海津市(以下「当市」という。)が令和8年度に購入与する「消防ポンプ自動車(CD-I型・普通免許対応車)」(以下「ポンプ車」という。)の製作に関する一切について適用する。

2 関係法規

車両の製作は、この仕様書及び承認図(契約後受注者において作成し、当市が承認した図面)によるほか、動力ポンプ規格並びに道路運送車両法(昭和26年法律第185号)及び道路運送車両の保安基準(昭和26年運輸省令第67号)に適合し、緊急自動車として承認が得られるとともに、他の関係法規に適合していること。また、製造工場等については品質管理システム(ISO 認証取得)を構築していること。またISO 認証取得に当たっては、財団法人日本適合性認定協会が認定した機関又は同協会が相互承認を結んでいる外国の認定機関による認証を受けたものに限るものとする。

3 承認図

車両製作にあたっては、以下の図書(A4ハードファイル綴り)を当市に各3部提出し、承認を受けること。

(1)製作工程表

(2)製作承認図

ア. 5面図「正面・左右側面・後面・上面」

イ. ボックス内ぎ装図・配置図

ウ. キャブ内ぎ装図・配置図

(3)車体骨組図

(4)シャシ組立図

(5)シャシ諸元組立図

(6)動力伝達装置関係図

(7)ポンプ組立図

(8)ポンプ架装図

(9)配管系統図

(10)電気系統図

(11)重量計算書(通常運用資機材を積載した状態とする。)

(12)その他当市消防本部職員の要求する書類

4 疑義

契約にあたっては、本仕様書を了承し、疑義の点は当市消防本部職員(以下「当市職員」という。)に資し、十分熟知のうえ契約するものとし、契約後に於ける疑義は全て当市の解釈に従うものとする。また、製作に伴う諸種の理由で本仕様書等に変更を必要とするときは、直ちに連絡のうえ指示を受けること。

5 車両管理

受注者は、納車するまでシャシ納入業者等と連絡を密にして十分な打合せを行い、相互協力の上、製作の円滑を図ること。また、車両の管理には細心の注意を払い、管理中に不都合な箇所が判明・発生した場合は、早急に原状回復させるとともに当本部へ速やかに報告すること。

6 留意点

製作にあたっては、特に次の点に留意すること。

- (1) 車体は、常時登録された車両総重量の状態において、十分に耐え得るものであること。
- (2) 消防活動に酷使し耐え得る十分な強度及び安定度を有し、日本産業規格に基づく、耐久性及び耐腐食性に優れた、優美なものであること。
- (3) 取扱操作が簡単であり、かつ、点検及び整備が容易に行える構造とすること。
- (4) 製作ぎ装の全般にわたり厳重な検査を実施すること。
- (5) 本仕様書で明記していない箇所で、ぎ装する上で当然すべき製作及び積載は、ぎ装業者で責任をもって実施すること。
- (6) 本仕様書に指定するもので同等品以上を使用する場合は、入札日までに本体及び仕様を示す資料を本市職員に提示し、審査を受けること。なお、同等品の解釈は、本市職員の判断によるものとする。

7 検査

仕様書、承認図等により本市職員立ち会いのうえ、次のとおり受注者製作工場にて検査を実施し、検査において不都合がある場合は、速やかに処置すること。

なお、検査は本市の検査員が実施するものとし、検査に係る一切の費用を受注者が負担すること。

(1) ぎ装中間検査(ぎ装中の適当な時期)

本市が適当と判断する時期に中間検査(リモート式)を実施し、受検する14日以上前に検査日時及び場所等を記載した中間検査実施依頼書(任意様式)を提出すること。

ア. 転覆角度実測検査

イ. 重量実測検査

(2) 納車検査

受注者は、納品全てにわたり、十分に動作確認をしたものを納入すること。

また、仕様書、承認図に基づき次の検査を実施する。

ア. ぎ装全体の検査

イ. 付属品数及び機能検査

ウ. 各装備及び資機材の品数検査

(3) 随時検査(必要と認めるとき)

8 試験

(1) 消防ポンプ性能試験

ア. ポンプ放水性能試験

イ. 真空ポンプ性能試験

ウ. エゼクター性能試験

(2) 走行試験

ぎ装完了後、必要に応じ本市の指示する方法により走行試験を実施する。

なお、走行試験の実施に係る費用は、受注者の負担とする。

(3) その他

取り付けの各種電子機器等は、綿密に試験を行ってから所定の場所に取り付けること。

なお、試験の内容により、他の機関又は社内試験をもってこれに代えることができるものとする。

9 責任の所在

設計、製作材料、部品等について特許その他権利上の問題が生じたときは、受注者がその責任を負うこと。また、納入後に発生したぎ装箇所の不具合についても、シャシ側、ぎ装側を問わず受注業者が一切の責任を負うこと。

10 新規登録検査

完成車両を岐阜陸運支局の検査に合格後、燃料タンクを満量にして海津市消防本部へ納入すること。

11 保証

保証期間は、納入日から1年以上とし、無償にて修理及び交換を行うこと。また、構造上(部品及び材料の不良を含む。)或いは、技術上の不備によって故障又は欠陥が生じた場合は、保証期間終了後も責任を負い、無償にて修理及び交換を行うこと。

12 納入台数及び納期等

(1)納入台数 1台

(2)納期等

ア.納入期限 令和9年3月31日

ただし、シャシの法規改正によるモデルチェンジ等による生産の遅延、社会情勢の影響等により、期限内に納入できない事象が発生した場合は、納期延長について別途協議可とする。

イ.納入場所 海津市消防本部

13 現行車両の手続き代行

(1)一時抹消登録・永久抹消登録

更新対象車両の一時抹消登録または、永久抹消登録を代行し、証明書の正本を当市に提出すること。なお、手続き時期は、契約後の指示による。

(2)赤色警告灯等の取り外し

更新対象車両にぎ装されている赤色警告灯・赤色点滅灯・サイレンアンプ・車番シール等ステッカーを更新車両の納車日以降で当本部が指定する期日までに取り外すこと。

14 提出書類

受注者は完成納入時には、以下の図書(A4ハードファイル綴り)を当市に各3部提出すること。

(1)車両完成図

(2)電気配線図

(3)シャシ・エンジン点検書

(4)新規検査等届出書又は改造検査等届出書

(5)取扱説明書

ア.車両(シャシは1部)

イ.各種資機材

(6)資機材配置図

(7)写真関係

ア.車両ぎ装工程(製作中各工程及び試験実施工程)

イ.完成車両(前後左右、斜後左右、上部、資器材等収納部状況)

ウ.試験実施写真(転覆角度実測、重量実測)

(8)転覆角度実測証明書

(9)車両重量実測表(積載状態の完成車両重量)

(10)使用ヒューズ一覧表

(11)パーツリスト(ぎ装・ポンプ)

(12)ぎ装及び積載物品購入先一覧表(品名、会社名、住所、連絡先)

(13)積載品リスト

(14)日本消防検定協会の検定プレートの写し

- (15) 自動車検査証の写し
- (16) その他等当市が指定する書類(必要数)

15 その他

- (1) この仕様書に明記していない箇所で、当然なすべきことは責任を持って製作及び積載すること。
- (2) 完成車納入後、当市指定日に当市職員及び消防団員に取扱操作要領の説明会を開催すること。なお、取扱説明会は受講対象者の習熟まで必要回数を実施するものとする。
- (3) 完成車を納品するまでの諸経費は受注者の負担とする。
但し、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料、自動車登録手数料、リサイクル料金は当本部が負担する。

【第2 概要】

1 車体概要

ポンプ車は、ダブルキャブの後方にポンプ室、荷台を備えた車両であること。また、普通免許で運転できるよう車両総重量は3,500Kg 未満とする。

2 消防ポンプ

シャシ固有の動力伝達装置にA-2 級高圧バランスタービンポンプを架装し、河川、貯水槽、消火栓等の水利から強力放水をなし、火災に対して速やかに活動ができるポンプ車であること。

【第3 シャシ】

使用するシャシは、最新の排ガス規制に適合するエンジンを搭載したメーカー公表の最新車両を使用し、改善を要する箇所に使用する部品は指定箇所を除き純正部品を使用すること。

1 シャシ諸元

1	キャブ形状	4ドアダブルキャブ付シャシ
2	駆動方式	4×2(後輪駆動)
3	変速機	オートマチックトランスミッション
4	ホイールベース(ミリ)	2,545 以下
5	自動車用出力(kW{ps}/rpm)	97{132}/5,600 以上
6	最大トルク(N・m{kgf・m}/rpm)	179{18.3}/4,000 以上
7	乗車定員(名)	6 名
8	車両総重量(kg)	3,500 未満(普通免許対応)
9	主ブレーキ	前:ディスク、後:ドラム
10	車両回転半径(m)	4.8
11	バッテリー	12V×2
12	オルタネータ(V-A)	12V-80A 以上
13	燃料タンク(L)	60
14	タイヤサイズ	前175/75R15 後145R13-8 以上

※ 「トヨタ型ダブルキャブシャシ3BF-TRY230-PGTCK」と同等品とする。
新型モデルチェンジ等による変更が発生した場合は都度協議可とする。

2 シャシ改造(外装)

(1) 外装

ア.乗降時の安全を確保するため、車体固有のものは除き、各ドア外側のピラー部に乗降用手摺り4箇所を指示する場所に設けること。

イ.ポンプ室左右側面上部と後面左右に手摺を設ける。

ウ.ポンプ室右側天井部分にはしご積載装置を設け、車両後部左側側面にプルステップを取り付けること。

エ.バッテリーは走行時に確実に固定ができ、且つ容易に点検が行えるものであること。

オ.車体前後に牽引用フックを設けること。

カ.出動待機中のバッテリー放電を防止するため、車体右側面部にバッテリー充電器用のマグネットコンセント(蓋付き)を設けること。

(2)内装

ア.後席下部収納庫に、バッテリー充電器本体を設置すること。

イ.IP無線機はぎ装車両が納車後、現有車両から移設すること。

なお、移設に要する工事費・材料等は、ぎ装業者が負担すること。

3 シャン装備品

1	オールスピードエンジンガバナ
2	オイルクーラー
3	サブラジエータ
4	エンジン回転計
5	エンジン水温計
6	ABS 装置
7	パワーステアリング
8	フロントフォグランプ(白色)
9	AM/FM ラジオ
10	エアコンディショナー
11	12Vバッテリー充電器(CTEK製) 一式

4 シャン付属品

	品 名	数量	摘 要
1	スペアタイヤ	1本	メーカー標準サイズ(ホイール付)
2	タイヤチェーン	1組	
3	ジャッキ	1組	純正品
4	ブースターケーブル	1組	
5	非常用停止表示板	1個	
6	非常灯	1本	電池付
7	標準工具	一式	
8	サイドバイザー	4組	樹脂製
9	フロアマット	一式	前後席
10	補修用ラッカー	1缶	スプレー式赤色
11	車両鍵	3本	メイン1本、スペア2本

【第4 主ポンプ装置】

1 放水能力

国の定めるA-2 級以上の規格に合格するとともに、次の数値以上の性能を有すること。

- (1)規格放水量送水圧力0.85MPa において2.0 m³/min 以上
- (2)高圧放水量送水圧力1.4 MPa において1.4 m³/min 以上

2 取り付け

ポンプは、シャシに確実に固定し、振動によって移動や緩みの起こらないように取り付け、特にエンジンマウンティングの影響により支障が出ないよう留意すること。

3 グランド

- (1)グランド部からの漏水は、一切の構造機能にかからないようパイプをもって下方へ導くものとする。
- (2)グランド部はメンテナンス不要なメカニカルシールとすること。

4 ドレンコック

- (1)ポンプ本体下部にドレンコックを設け、排水が車両構造等にかからないよう配慮すること。
- (2)ポンプドレンコックは、ポンプレバーと連動式とすること。

【第5 真空ポンプ装置】

1 性能

真空ポンプは、ピストンを左右に動かし吸排気バルブにより空気を排出するピストン真空ポンプとし、注油装置を必要としない完全オイルレス構造とする。

- (1)吸管外端閉塞にて、30 秒以内に大気圧の84%に達すること。
- (2)漏気は、30 秒間に1.3KPa(0.0013Mpa)以下であること。

2 動力伝達装置

駆動装置は、円滑に作動し、低速回転でも十分な性能が発揮でき、揚水完了後は自動で停止するものとする。

3 呼び水装置

呼び水装置は、ポンプ揚水後水圧0.3MPa 以内に、自動的に停止するものであること。

4 排水

真空ポンプの排水は、手動ブレーキ、排気管及び電気配線等にかからないよう下方へ設け、シャフト下部まで排気管を取り付けること。

5 操作

真空ポンプの操作は、押しボタン式スイッチとし、車体左右に取り付けること。

自動揚水装置にて、真空ポンプを作動させた場合には、真空ポンプ適正回転まで、エンジン回転が自動で上昇すること。また、非常用の別系統スイッチ及びメーターを車両右側に設けること。

6 その他(同等品の取扱いについて)

真空ポンプ装置については、同等性能以上の装置を認めるが、同等品の解釈は入札前の質疑により当市の判断を仰ぐこと。

【第6 吸水装置】

1 吸水口

吸水口は、呼称75 ミリのボールコック(ストレーナー付)をポンプ室両側に各1口設け、これにスィーベル・エルボを取り付けること。

2 吸水管

75mm×10mの軽量吸水管を接続し、車体両側に収納装置を設け固定すること。

3 配管

吸水配管は、流水抵抗をできる限り少なくするよう努め、パイプ、ボールコック等の排水が完全に出来るような構造とすること。

4 吸水装置

(1)吸水装置(エジェクタ装置)は、吸水高さ3m、設定圧力0.5MPa でバルブを全開し、作動圧力0.25MPa 以上で設定圧力になるまでの時間が60 秒以内に揚水ができること。

(2)通水表示のための透明のボール(通水表示器)をパイピングの途中に入れるものとする。
なお、通水表示器は、容易に取り外しができること。

5 中継口

(1)中継吸水口は、呼称65 ミリのボールコック式(ストレーナー付)とし、ポンプ室両側に各1口を設けること。

(2)パイプ、ボールコック等の排水が完全に出来る構造とすること。

【第7 吐水装置】

1 自動放口閉塞弁

(1)吐水配管を外すことなく修理が可能な構造とすること。

(2)車体が傾斜しても自動的に閉じる構造とすること。

2 吐水口

(1)吐水口は、呼称65 ミリのボールコック式とし、ポンプ室両側に各2口設けること。

(2)ボールコック等の排水が完全に出来るような構造とすること。

3 吐水配管

(1)流水抵抗の少ない構造とする。

(2)配管の排水が完全に出来るような構造とすること。

【第8 冷却水配管】

1 水源

ギヤーケース、オイルクーラー及び補助クーラーへの冷却水配管を吐水配管より取り出し、車体側面に設けること。

2 配管

配管は、1系統にまとめ、1個のバルブで調整できること。

3 予備回路

バルブには予備回路を設け、主及び予備のそれぞれにストレーナーを備えること。

【第9 ポンプ操作装置】

1 各装置

ポンプ操作に必要な圧力計、連成計及びスロットル、真空ポンプの各操作装置並びにエゼクターバルブをポンプ室左右に設け、操作員が容易にかつ安全にポンプ操作が行えるよう、次の機能を有すること。

- (1) ポンプ操作盤は、車両左右に圧力計、連成計、スロットル、多目的液晶式ディスプレイ、真空ポンプ操作ボタンを一体とした構造とすること。
- (2) 真空ポンプ操作は、左右連動式とし、ボタン操作で揚水まで行えること。
- (3) 圧力計及び連成計は、電子式(透過光照明灯・ゲージ部作動確認ランプ付)とし、振動等でも針振れがない構造とすること。
- (4) ポンプスロットルは、電子式スロットルとし、スロットルの作動状態については、左右側ポンプ操作装置の中央に設けた多目的液晶式ディスプレイに表示すること。
- (5) ポンプスロットルは、誤作動を防止するため左右とも右回転でスロットルが上昇すること。
またスロットル開度は、多目的液晶式ディスプレイに表示すること。
- (6) 非常時における真空ポンプ及びスロットル操作は、ボディ右側に設けた別回路の手動操作装置にて操作が行えること。
- (7) ポンプ操作装置の多目的液晶式ディスプレイ内に、放水流量を表示し左右どちら側でも表示確認ができ、流量数値が拡大表示すること。

2 安全装置等

ポンプ操作装置には、隊員の安全を確保するため、次の装置を設けること。

(1) スロットル固定機能

ポンプスロットルは、誤操作等によるポンプ圧力の急激な変化を防止するため、スロットルを任意の位置で固定できる構造とする。但し、スロットル固定機能使用中においても、エンジン回転下降側(安全方向)には、操作が行えること。

(2) 吐水ボールコック固定機能

操作レバーを回転させることにより開閉状態が保持できる構造とする。

(3) 上限圧力設定装置

ポンプ圧上限設定機能を設け、設置圧力を超えた場合は、自動的に設定圧力までエンジン回転数を下げる構造とする。また、上限圧力は、多目的液晶式ディスプレイで、設定変更ができること。

【第10 収納枠等】(別途、詳細協議とする。)

1 設置場所

(1) 収納枠

ホース収納枠

ポンプ室上部左右跳ね上げ式扉付きのボックスとし、開口には上下可動式1段手摺りを設け巻きホース等を収納できる構造とする。また、床面にはスノコ板を敷き、排水口を設けること。

(2) その他

前記以外の有効スペースに、資機材の取り付けが可能な場合は、最大限有効に活用し、指定する資機材等を取り付けること。

【第11 車体構造】

1 車体構造

(1) ぎ装材料

ぎ装材料は、すべて日本産業規格に基づいて精選された耐久性に富むものを使用し、ぎ装材料の厚さは、下記に示す数値以上のものとする。

- ① 側板2.3 ミリ以上
- ② エプロン1.2 ミリ以上
- ③ フェンダー1.0 ミリ以上
- ④ ステップ3.0 ミリ以上

(2) ボディ側板は、周辺を折り曲げて加工すること。

(3) ステップは、端部周辺を折り曲げ加工すること。

(4) キャブ内は、原則として1m以上の内高とし、天蓋は鋼板製とする。

(5) キャブのドアは、全て鋼板製でシャシメーカーの純正品を使用すること。

(6) 冬季の防錆を図るため、後輪フェンダーはFRP製とすること。

2 ポンプ室

(1) ポンプ室は、ポンプの補修に必要な箇所が取り外すことができること。

(2) ポンプ材質は車両全体の軽量を考慮し、アルミ製とすること。但し、砂利等の混入に対応できるように強度、耐腐食性に考慮し、インペラは青銅鋳物製(CAC 製)とすること。

(3) ポンプ点検口を可能な限り大きく設けること。

3 ステップ・手摺

フロントとリヤフェンダーの間及びリヤフェンダーから車両後部(後部ボディ内の乗降ステップ含む)にかけ、分割式のアルミ製縞鋼板のステップを設け、乗降を容易にすること。

【第12 塗装】

1 外装部

(1) 車体は、特殊化学液にて十分な錆落としのうえ、リン酸塩被膜を形成後、プライマー、パテ、水研ぎ、サフェーサーを行い、ウレタン塗装で3回以上の吹き付け塗装を行い、十分乾燥させること。

(2) 塗装色は、朱色(消防色)とする。

(3) アルミ製縞鋼板を使用する部分は、アルミの地色とする。

(4) 車体下廻りは、黒色塗装とすること。

2 配管塗装

各配管には、動力消防ポンプ規格による塗色を施すこと。

3 ネームプレート

各種レバー、コック、バルブ、ゲージ及びスイッチ等の付近に、それぞれ操作区分を表示するプレートを取り付けること。

4 その他の塗装

ポンプ、シャシフレーム等は、メーカー標準色とすること。

【第13 特殊ぎ装】

1 諸元

完成車の諸元については、以下の内容を厳守すること。

- (1) 全長5,550mm以下
- (2) 全幅1,900mm以下
- (3) 全高2,500mm以下
- (4) 車両総重量3,500Kg未満(普通免許対応)
- (5) 乗車人員6名

2 車体外周部

(1) 保護版

隊員の乗降、器材の積み降ろし等により、塗装箇所には損傷を与える恐れのあるところには、アルミ製保護版を張り付けること。

(2) 隅切り及びデパチャーアングル

オーバーハングで接触を防止するため、後部左右ステップ縞板の角を可能な限り隅切り加工を施すこと。また、路面との接触を防ぐためデパチャーアングル角度を可能な限り大きくとること。

(3) 赤色警光灯及び赤色点滅灯

各部に取り付ける赤色警光灯及び赤色点滅灯は、連動して作動させ、主スイッチは電子サイレンアンプに内蔵すること。

ア.キャブ上部

キャブ上部に、別途指定する赤色警光灯一式を取り付けること。

赤色警光灯取り付け位置は、車高を考慮すること。

イ.キャブ前部

キャブ前部の指示する場所に、別途指定するLED式赤色点滅灯を2箇所取り付けすること。

ウ.車体後部

車体後部の指示する場所に、別途指定するLED式赤色警光灯を2箇所取り付けすること。

(4) 照明

次の箇所に照明を設けること。

ア.車体右側面

車体右側面の指示する場所に、サーチライト(LED・小糸製作所MYS-75LP 伸縮棒)及び手元点灯スイッチを1箇所取り付けすること。

イ.車体後部

車体後部の指示する場所に、サーチライト(LED・小糸製作所MYS-75LP 伸縮棒)及び手元点灯スイッチを1箇所取り付けすること。

ウ.車幅灯

車体左右最後部の運転者が視認することができる位置にLED式車幅灯を取り付け、スモールランプと連動させること。

エ.路肩灯

左右後輪タイヤハウス前方の走行に支障のない位置に、防水仕様のLED式照明を取り付け、スモール連動とすること。

オ.ポンプ操作盤照明灯

左右ポンプ操作盤付近に角度調整機能付きLED照明灯を取付けること。スイッチはキャブ内

に設けること。

カ.後部ボディー内照明灯

後部ボディー内にLED照明灯を取付けること。スイッチはキャブ内に設けること。

キ.その他照明

前記以外の必要な箇所に照明を取り付けること。

(5) 鳶口積載金具

鳶口は左側面吸管上部に2本取り式にて取り付けること。また、斜め下に引き抜くことのできるポンプ操作用のブラケットも付属すること。

(6) 車両後部に消火栓開閉金具のブラケットを取り付けること。

(7) 文字記入(別途詳細協議)

次の箇所に以下のとおり文字を記入で明示すること。

- ① 車体キャブドア左右に「海津市消防団」、字体は「丸ゴシック」、色は「白色」
- ② 車体前部左フロントウインド下に「今尾西」、字体は「丸ゴシック」、色は「白色」
- ③ 標識灯(黄色)に「今尾西」、字体は「丸ゴシック」、色は「黒色」
- ④ 車体後面シャッター右上に「今尾西」、字体は「丸ゴシック」、色は「白色」
- ⑤ 線引き及び唐草加工は、車体キャブドア左右に金色で入れること。

(8) 消防団章

キャブ前面中央部に消防団章を取り付けること。

(9) 旗立て

車両右後方に、旗立てパイプを設けること。

3 キャブ内部

(1) 助手席側

助手席左側のピラー部に蛇管式の自立型LED式マップランプを取り付けること。

(2) 後席側

ア.資器材吊り下げフック

前席と後席の間に握り棒を設け、移動可能な資器材吊り下げ用フックを4個設けること。

イ.図書類収納ボックス

後部席握り棒の中央付近に、吊り下げ式の図書類収納ボックス(A3 サイズ)を1個設けること。

ウ.誘導棒固定装置

図書類収納ボックス左右に、誘導棒固定装置を設けること。

エ.資器材吊り下げフック

後部座席背面に資器材吊り下げ用フックを6個設置すること。

【第14 取付品及び取付装置】

取付品及び取付装置

No.	品名	内容	数量
1	ポンプ液晶モニタ	ポンプ室左右各1個	2個
2	ポンプ圧力計	ポンプ室左右各1個 φ100	2個
3	ポンプ連成計	ポンプ室左右各1個 φ100	2個
4	真空・揚水表示灯	ポンプ室左右各1個	2個
5	エンジン回転計	シャシ純正品	1個
6	エンジン水温計	シャシ純正品	1個
7	中継ロストレーナ	プラスチック製	2個

8	不凍液注入装置		1式
9	赤色警光灯	キャブ上部、標識灯付、大阪サイレン製作所 NF-ML-VK2M-HA1-LF型	1式
10	電子サイレンアンプ	警光灯連動タイプ、出力50W、電子警鐘付、音 声合成装置付、大阪サイレン製作所 TSK-D 151 Mark-D1L付	1式
11	標識灯	赤色警光灯に組み込むこと	1個
12	電動サイレン	赤色警光灯内に1個内蔵	1式
13	左右サイドステップ延長	アルミ製 滑り止め加工	1式
14	艀装メインスイッチ	キーON 連動	1式
15	ドアバイザー	運転席、助手席、後部席	1式
16	フォグランプ	フロントバンパ	1式
17	泥除ゴム		1式
18	後部座席握棒		1式
19	折りたたみステップ	プルステップ式	1式
20	中継吸水口埋め込み	ポンプ室開放型	1式
21	スタッドレスタイヤ	ブリジストン製または同等品 スペアタイヤ含む	8本
22	LED赤色点滅灯	LFA-100前面及び後部上部、各2個	4個
23	消防団章	車輻前面中央に取り付ける	1個
24	室内蛍光灯	シャシ純正	1式
25	物掛けフック	キャビン後部取付	5個
26	ポンプ室内灯	ポンプ室内に取付(LED)	1式
27	照明灯	LEDサーチライト 小糸製作所製 MYS-75 LP	2個
28	計器灯	左右LEDライト	2個
29	路肩灯	両サイド	2個
30	照明灯 車幅灯		2個
31	シャッター(ボックス)内照明灯	LEDライト	2個
32	後退警報器	バックアイカメラ付(シャシ適合品) バックギア連動及び左右し時期連動で音声タイ プ(電子サイレン音声合成)	1式
33	旗立てパイプ取付	車輻後部、ステンレス製、竿・旗付	1式
34	手摺棒	ポンプ室天井、ステンレス製2段棒	1式
35	ナンバープレート取付		1式
36	全自動バッテリー管理装置	CTEK 製 12V、又は同等品 100Vはマグネット接続	1式
37	ドライブレコーダー取付	DC-DR413(コムテック)または後継機種 microSDHC カード(32GB)付	1式
38	IP無線機乗せ換え		1式
39	標準工具		1式
40	後部荷台部シャッター		1式
41	アルミ縞板ボックス	(外寸)高さ350×横幅1200×奥行350mm	1式

【第15 積載品及び付属品】

積載品及び付属品

No.	品名	内容	数量
1	吸管	75mm×10m LF-RS吸管(AC金具・スイベル・エルボ付)	2本
2	吸口ストレーナ	プラスチック製	2個
3	吸管ストレーナ	プラスチック製	2個
4	ワンタッチストレーナー	岩崎製作所 ストカゴセット	1個
5	吸管ちりよけ籠	75mmポリプロピレン製 白色	2個
6	吸管枕木	ゴム製バンド引掛式	2個
7	吸管ロープ	10mm×15m クレモナ製	2本
8	吸口エルボ	スイベル式	2個
9	消火栓媒介金具	75mmネジメス×65mm差込メス プロテクター65(同等品可)	1個
10	消火栓開閉金具	地下式消火栓用 長さ800mm×持ち手300mm	1本
11	吸管スパナ	左右各1本	2本
12	管鎗	ヨネ管鎗 PP-65A(同等品可)	2本
13	可変噴霧ノズル	ヨネ噴霧ノズル プロコンペ21(同等品可)	2個
14	消防用ホース	スーパーランナー15(65mm×20m)	8本
15	消防用ホース	スーパーランナー15Win(65mm×20m)	4本
16	災害用ホース	カラーホース文字入り(65mm×20m)	15本
17	災害用ホース	カラーホース文字入り(50mm×20m)	15本
18	放口媒介金具	65mmネジメス×65mm差込オス 内2個自由放口	4個
19	中継用媒介金具	65mmネジメス×65mm差込メス	2個
20	とび口	1.8m・1.5m グラスファイバー	各1本
21	金てこ	長さ850ミリ	1本
22	剣先スコップ	オールSUS製	1本
23	双口金具	ヨネMC分岐ボールバルブWB-65MC (同等品可)	1個
24	ホースブリッジ	(コンパクトブリッジCB450)2個で1式	1式
25	車輪止め	黒色ゴム製	2個
26	消火器	ABC粉末消火器(10型 自動車用)	1本
27	ポンプ工具	冷却水ストレーナキャップ用スパナ・オイル サクシヨンガン	1式
28	アルミ製ホース背負器	防水カバー付(左吸管巻内) MAC-001	1個
29	ホースバンド	ホースバンテージ	10個
30	拡声器	レインメガホン TS-633R・電池付	1個
31	LED誘導棒	TRV-2H(同等品可)	2本
32	フロアマット	シャシ純正	1式

33	タイヤチェーン	シヤシ純正	1式
34	アルミ製ボックス	後部ボックス内の棚用	1式
35	補修用ラッカー	モリタレッド スプレー式	1式
36	メンテナンスオイルスプレー	YONE	1式
37	車両火災用ブランケット	FIRE ISOLATOR Lサイズ	1個
38	コードレス・レスキューコンビツール	BC-300X	1式
39	投光器充電式タワーライト	マキタ ML814	1台
40	パワーソースキット1	マキタ	1式

以上